

令和４年度 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 事業評価監視委員会
第１回委員会 議事録

１．日 時：令和５年１月２７日（金）１０時００分～１２時００分

２．場 所：独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構東京支社会議室

３．出席者：家田委員長、岩倉委員、楓委員、岸委員、山内委員、渡部委員、

４．議事

（１）委員長の選出について

- 家田委員が選出された。

（２）令和４年度独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構事業評価監視委員会
運営要領（案）について

- 事務局案は了承された。

（３）北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）事業の再評価報告書（案）について

- 審議の結果、委員から以下の意見が出された。

【本事業の効果について】

- インバウンドについて、専門家の意見を聞くなどし、可能な限り定量的な分析を行う必要がある。

【沿線自治体等との連携について】

- 札幌と北海道内の他都市及び東北地方との繋がりを重視し、本線区整備に向け、沿線自治体、鉄道事業者等とよく連携していく必要がある。

【費用便益分析について】

- 本事業の効果を最大限発揮するために必要な取組みについて、関係者と共通認識を持った取組みが重要である。

【事業費・工期について】

- 自然条件の変化に対する予見可能性、及び予見できない事象に対する対応を丁寧に説明するべきである。

５．その他

上記意見を踏まえ報告書（案）の修正を行い、第２回委員会を開催して再度審議を行うこととする。